

# 新川黒部橋

新川黒部橋は、中ノ口緑地公園から下流へ3kmほどのところにかかっています。この橋の上流部側には右岸側、左岸側とも川原に容易にアクセスできる入口がありますが、より観察に適しているのは、左岸側でしょう。ここでは、駐車スペースから容易に川原へ入ることができます。入口から本流へは緩い斜面の川原が続き、礫は徐々に大きくなっていきます。これは、増水時に右岸側ほど流れが速いためだと考えられます。また、時期によっては、本流から遠いところに小さな流れがあり、蛇行した水流による侵食やたい積のようすが安全に観察できます。黒部川には上流にダムがあり、天候の変化による急な増水はあまりありませんが、この橋から10kmほど上流の宇奈月ダムによる放水が時折あります。比較的 safely 観察できる場所ではありますが、観察できる範囲を決めて、放水のサイレンがなったときにはすみやかに避難できるよう心がけ、安全に気をつけて観察しましょう。

観察対象	河川中流部
観察できる人数制限	特になし
流速の実験の安全性	比較的 safety にできる
バス駐車スペース	あり
トイレ	近くにない



## 川原の特徴



## 川原への入口



## 時折できる小さな河道は、絶好の観察ポイントに



## 礫のようす

